

＜地域国際化推進アドバイザー派遣事業 Q&A＞

No.	質問	回答
1	アドバイザーの派遣回数に制限はありますか？	<p>一申請者ごとに下記のとおり制限があります。 ①と②の両方を申請することも可能です。</p> <p>①「災害時の外国人支援」又は「やさしい日本語」の内容に関する派遣は1会計年度にいずれか1回まで。</p> <p>②「その他」の内容に関する派遣は、オンライン派遣の場合は1会計年度に1回、現地派遣の場合は2会計年度に1回まで。ただし、同一会計年度に現地派遣とオンライン派遣の併用は不可。</p> <p>(具体例)</p> <p>派遣可能な例</p> <p>「やさしい日本語」の現地派遣1回＋「その他」のオンライン派遣1回</p> <p>派遣不可能な例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「災害時の外国人支援」のオンライン派遣1回＋「やさしい日本語」のオンライン派遣1回 ・「その他」の現地派遣を行った次年度の現地派遣
2	助成対象費用は何ですか？	<p>下記3つの費用です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザーの謝礼金（最大4時間まで） ・アドバイザーの派遣旅費（宿泊費は対象外） ・アドバイザーの日当
3	オンライン会議等に係る費用（通信機器購入費、通信費）は助成対象になりますか？	<p>助成の対象外です。</p> <p>ただし、アドバイザーが遠隔地から講演等を行う際のアドバイザーのオンライン環境整備のため、会場費が生じた場合は、協会の負担とします。</p>
4	オンライン会議の実施に必要な機器（パソコン、タブレット、携帯電話、ポケットWi-Fi等）の貸し出しは行っていますか？	行っていません。
5	オンライン会議のやり方について教えてください。	<p>原則として、申請者ご自身でご確認願います。</p> <p>ご自身でご確認いただいた上でなお不明点がある場合は市民国際プラザへお問い合わせください</p>

		い。地域国際化推進アドバイザーはオンライン会議に関する質問へは対応しておりません。
6	アドバイザーの方にもオンライン会議の事前接続テストに参加してもらいたいのですが。	アドバイザーの負担を考え、事前接続テストは原則としてご遠慮いただいています。(アドバイザー側が希望した場合は問題ありません。) やむを得ず実施する場合は、アドバイザーの拘束時間が最小限になるようにご配慮願います。
7	アドバイザーに動画撮影をお願いし、一定期間配信をすることは可能ですか？	原則として禁止しています。 詳細は別添通知「動画撮影・配信への対応について」をご覧ください。
8	事前打ち合わせ等に要する時間は支払い対象時間に含まれますか？ また、要領第7条(2)に定める「なお、協会が必要と認める場合は、オンライン型派遣の事前打ち合わせに要する時間も支払い対象とすることができる。」とあるが、「必要と認める場合」はどのような場合か？	原則として含まれませんが、要領第7条(2)の定める「必要と認める場合」に該当するオンライン型派遣の事前打ち合わせの場合は支払い対象となります。 必要と認める場合は、下記2点をいずれも満たす場合です。 (1) 決定通知に記載の派遣日時の直前以外の日程で実施した打ち合わせであること (2) 30分以上の時間を要したこと (具体例) 含まれる例① 打ち合わせ 6/8 13:00~14:00 研修会 6/10 13:00~15:00 ※打ち合わせと研修会が別日に設定されているため対象時間とすることができる 含まれる例② 打ち合わせ 6/10 10:00~10:30 研修会 6/10 13:00~15:00 ※打ち合わせと研修会が別の時間に設定されているため対象時間とすることができる 含まれない例 打ち合わせ 6/10 12:30~13:00 研修会 6/10 13:00~15:00 ※研修会の直前に打ち合わせが設定されているため対象時間とすることはできない